

ココロ、トキメク、ヨツカイチ

2023

10
October

広
報

よっかいち

yokkaichi



タブレット端末を使った授業（富洲原中学校）

- | | | | |
|----|----------------------|----|-------------------------------------|
| 02 | 【特集】ここがすごい！四日市市の教育！ | 10 | きらり四日市人（一社）四日市とんてき協会代表理事
小林慶太郎さん |
| 08 | 米国ロングビーチ市 姉妹都市提携60周年 | 11 | B-1グランプリ / 市長コラム |
| 09 | 市立博物館開館30周年 | 12 | そらんぼへ行こう / 文化財さんぽ |



ここがすごい!

四日市市の教育!

本市では、学校が子どもたちにとって安全に安心して過ごせる居心地の良い場所になるよう、誰一人取り残すことのない教育環境の構築に努めています。また、一人ひとりに最適な学びと協働的な学びの実現へ向けた取り組みを通して、生きる力、共に生きる力の育成を目指しています。すべての子どもの可能性を引き出すための、教育委員会の取り組みをご紹介します。



夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども

「未来を創るよっかいちの子ども」の今を大切に

今の子どもたちは、変革の時代を生きています。さまざまな社会課題を乗り越えて、自らの人生を切り開くことができる、その基礎となる力を培っていくことが、我々教育に携わる者の責務だと思っています。

しかし、未来を担う子どもたちが持つ可能性を引き出すためには、教育委員会や学校の取り組みだけでなく、家庭・地域の皆様のご理解とご協力が不可欠であると考えます。

「チーム教育委員会」・「チーム四日市」として、「夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども」を育むために、よりよい教育環境づくりを進めていきたいと思ひます。

四日市市教育長 廣瀬琢也



学びを支える、チーム教育委員会

小・中学校



教育委員会

教育委員会は、政治的に中立で安定した教育を続けるため、市長から独立した組織となっています。教育の方針や施策は、教育委員会の会議で決定します。

四日市市教育委員会は教育長と4人の教育委員で構成されており、教育長は、教育委員会を代表します。教育の事務を行うために、教育委員会には、事務局が置かれています。



教育総務課

奨学金の支給や私立学校への助成、統計調査に基づく学校規模の検討や、教育委員会会議の企画調整など



教育施設課

市内にある37の小学校、22の中学校の施設整備と維持管理など



学校教育課

小・中学校の転入学手続きや、就学援助、小・中学校給食、災害共済給付などの学校に関する手続きや教職員の人事など



学校給食センター

中学校給食の調理・配送や、食育・地産地消の推進



指導課

教職員への学習指導に係る指導・助言や、教科書など教材の取り扱い、生徒指導に係る指導・助言、いじめなどへの対応・外部機関との連絡協議など



教育支援課

教職員の資質向上のための研修の企画・運営や、小・中学校のICT環境整備と活用促進、特別支援教育の推進と人員の配置、発達や行動などに課題のある子どもや、その保護者に対する教育相談など



登校サポートセンター

小・中学校の不登校に関わる相談や調査、不登校の子どもを支援する「ふれあい」などの運営、ふれあいフレンド（学生ボランティア）など



人権・同和教育課

小・中学校で人権教育を推進するための研修の実施や、人権教育に関する学習教材・資料などの研究、啓発活動など



図書館

子どもたちの学びを支えるために、学習支援図書や貸し出しや、電子図書館の利用に係る学校連携など



博物館

ふるさと四日市について、愛着を持ち、自分事として学べる学習支援展示や、プラネタリウムを活用した学習投映、移動天文車「きらら号」による本物の星を見る機会の提供など





四日市市新教育プログラム



就学前から小・中学校の期間に、目指すべき子どもたちの姿を、テーマ別に整理し、6つのプログラムとして系統的に組み立てた本市独自の教育プログラムを策定して、取り組んでいます。

1 読む・話す・伝えるプログラム

文章を正確に理解し、適切に表現する力を育みます。

自分の考えや思いを工夫して表現したり、他の人の述べ方に着目して聞いたりするなど、文章を正確に理解し、適切に表現する力を育む機会として、発達段階に合わせたスピーチ活動や中学生スピーチコンテスト「THE BENRON」などの取り組みをしています。



読書活動



中学生スピーチコンテスト

2 論理的な思考で道筋くっきりプログラム

筋道を立てて説明できる論理的思考力を育みます。

自分たちの考えや意見を創出したり、整理したり、まとめたりするための道具としての「思考ツール」や「表現モデル」を用いて、論理的に考えたり、表現したりする力を育んだり、独自の指導内容をまとめたカリキュラムに沿って、小学校のプログラミング教育を行ったりしています。



中学生によるプレゼンテーション



プログラミング教育

3 英語でコミュニケーション IN 四日市!プログラム

発達段階に応じた英語コミュニケーション能力を育みます。

小学校では「英語キャンプ」、中学校では「LET'S ENJOY ENGLISH」などの授業内外でネイティブスピーカーの英語に触れる機会を設けています。また、あすなろう鉄道・三岐鉄道の路線やその周りの施設を、児童が英語で紹介する取り組みをしています。



英語キャンプ



LET'S ENJOY ENGLISH

4 運動大好き!走・跳・投 UP プログラム

運動する機会を増やし、運動に親しむ能力を育みます。

子どもたち誰もが取り組みやすく、運動を楽しみながら体力・運動能力の向上を図るために、ボール運動や機械運動などの、子どもの発達段階に応じた、シンプルでバリエーション豊かな「新5分間運動」を行っています。



ボール運動



マット運動

5 夢と志!よっかいち輝く自分づくりプログラム

自らキャリアを形成していこうとする能力を育みます。

子どもたちが自分らしい生き方を実現し学び続けるために、人権教育や道徳教育を通して自分を見つめ、社会見学や職場体験学習など他者と関わりながら学ぶ体験的な活動を通して職業観を広げるとともに、自分の学びを記録する「キャリア・パスポート」を活用しています。



職場体験学習



子ども人権フォーラム

6 四日市ならではの地域資源活用プログラム

地域に愛着を持ち、持続可能な社会を創ろうとする子どもを育みます。

四日市ならではの産業・文化・歴史などを学習するために、副読本「のびゆく四日市」を活用した授業、地域の自然や「そらんぼ四日市」「久留倍官衙遺跡公園」などの地域の文化財を活用した学習、地元企業と連携した学習をしています。



そらんぼ四日市見学



久留倍官衙遺跡公園見学

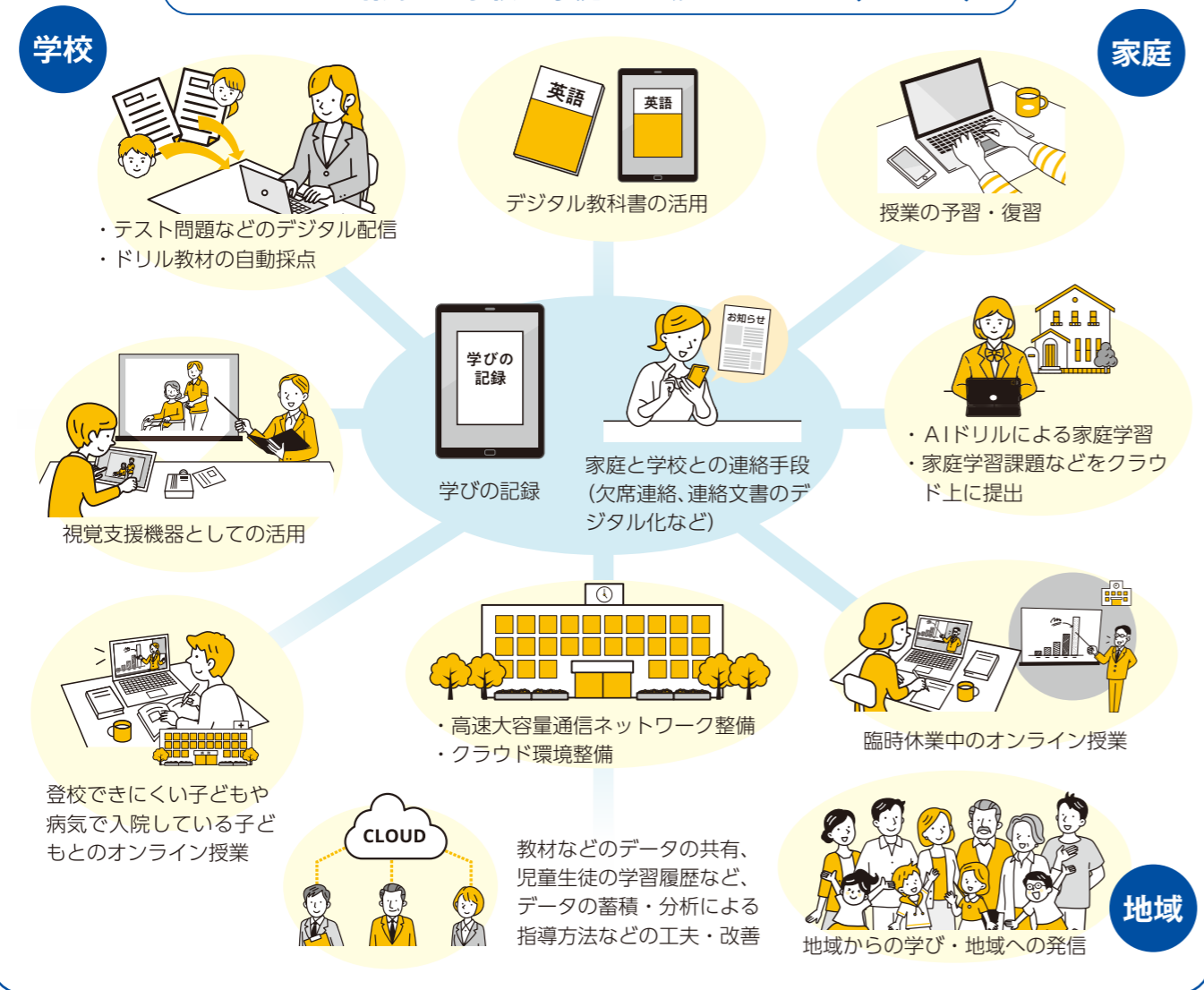


のびゆく四日市

四日市市 GIGA スクール構想

本市では、GIGA スクール構想を通して、学びのスタイルを変えていきます。GIGA スクール構想とは、文部科学省の構想で、子ども1人1台のタブレット端末と高速大容量通信ネットワークを整備し、これまでの学校教育と組み合わせ、誰一人取り残すことなく、その能力を最大限に引き出そうとするものです。

オンラインを活用した学校や家庭・地域とのつながり(イメージ)



ICT を活用して学びのスタイルを変える

- ### 1 タブレット端末を学びの文房具に

調べる、まとめる、発表する、文書を受け取る・提出するなど、文房具の一つとして使いこなしながら学習し、学びを深めます。
- ### 2 ICTと紙のハイブリッドで、わかりやすい授業を

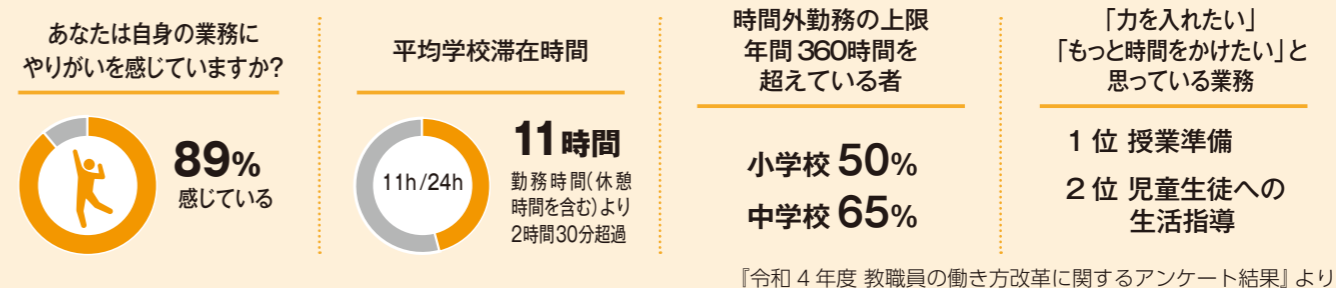
教科書やノート、プリントに加えて、プロジェクターや各端末を活用して、写真や動画、意見を交わすことで、より効果的でわかりやすい授業を進めます。
- ### 3 学校と家庭との連続的な学びで学習習慣を定着

タブレット端末を教科書などと同様に家庭へ持ち帰り、予習・復習に活用するとともに、AIドリルを活用して、一人ひとりに応じた家庭学習を進め、学習習慣の定着を図ります。

四日市市の公立学校における働き方改革

学校の働き方改革の目的は、教職員の健康を守りつつ、教育活動のさらなる充実を図ることにあります。すべての教職員が、質の高い教育を提供するためには、多忙な学校業務を見直し、授業改善や、自己研さんなどに充てる時間を確保することが必要です。効果的な教育活動のために、教職員が学び続けることのできる環境を整備し、子どもと先生の笑顔あふれる学校づくりを目指します。

先生達の現状は…



先生達が笑顔で元気に働くために…

取り組み1 仕事の積極的な効率化

- 給食費公会計化や文書の押印廃止などの業務の効率化
- 小学校高学年一部教科担任制の実施や学校行事の見直し
- 部活動の数や活動内容の精選 など

取り組み2 学校業務のデジタル化

- 会議や研修のオンライン化
- 教材や学校日誌のデジタル化
- アプリを用いた学校からの情報配信や、保護者からの欠席連絡の受信 など

取り組み3 外部人材や専門スタッフなどの活用

- 部活動指導員や学校業務アシスタントなど外部人材の配置
- スクールロイヤーやスクールカウンセラーなど、「チーム学校」としての児童生徒や家庭への支援体制
- 登下校の見守りなどの、地域との連携 など



部活動指導員

取り組み4 時間を意識した働き方の徹底

- 活動時間の上限と休養日の設定による部活動の適切な運営
- 定時退校日の設定などの、勤務時間管理の徹底
- 学校や教員が担う業務の明確化と適正化 など

よりよい教育環境を

紹介した取り組みだけでなく、各校や教職員個人での業務削減の工夫により、時間外勤務は少しずつ減少しています。しかし、睡眠や休養時間を十分取ることができていない長時間勤務の教職員はまだ多くいます。この状況を改善し、子どもの前に立つ先生たちが毎日笑顔で、夢と志をもって働くことができるよう、そして、子どもたちの良い手本となれるよう、今後も取り組みを推進していきます。

学校教育課 坂口早苗



●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は 教育総務課 ☎354-8237 FAX354-8308



米国ロングビーチ市 姉妹都市提携60周年

本市と米国ロングビーチ市が姉妹都市提携を締結してから、今年で60年。この間に両市では、さまざまな交流を行ってきました。60周年の記念事業を通じて、今後さらに両市の友好を深めていきます。

▲ロングビーチ市はロサンゼルス市の南に位置する人口45万人、面積131.3km²の全米有数の港湾都市。

両市にはこんな交流事業があります!

ロングビーチ市長を表敬訪問する本年度のトリオ



01 トリオ事業

昭和40年から、高校生2人と教師1人の計3人を、隔年で相互に派遣。ホームステイを行いながら、お互いの文化を学ぶさまざまな交流事業に参加しています。

02 英語指導員 (YEF) の招請

昭和61年から、英語指導員をロングビーチ市から招請。YEF*プログラムで来日した英語指導員は、本市の小・中学校の英語指導などを行っています。

*Yokkaichi English Fellowの略

03 地球環境塾の開催

平成20年から、夏季に1週間、ロングビーチ市、友好都市天津市、本市の高校生が共同生活をしながら、環境に関するグループ研究と発表を行っています。

YEFプログラムで来日し、英語指導員として活躍中のティーガンさんに聞きました!

YEFプログラムに参加することは自分の人生を変える経験になると考え、1年前に四日市に来ました。私の父は30年前にYEFとして来日し、このまちで母と出会い、帰国後に結婚したそうです。父は周りの人たちに親切にしてもらい、四日市の人たちの人柄の良さを感じたと印象を語っていました。私も実際に住んでみて、父と同じ印象を受けています。英語指導員としての活動では、子どもたちと毎日コミュニケーションをとることを楽しんでいます。

ロングビーチ市と四日市市が60年もの長きにわたり、交流を続けてきたことには驚くとともに、すばらしいことだと思っています。さまざまな交流プログラムがこれからも続いて、両市の友好がさらに深まることを願っています。



ティーガン・ヒグチさん

姉妹都市提携60周年記念事業

四日市市・ロングビーチ市姉妹都市ロゴマークを作成



姉妹都市提携60周年を記念し、公募により作成したロゴマークは、上半分はロングビーチ市のシンボルである豪華客船クイーンメリー号、下半分は本市のコンビナートを表現しました。

公式訪米団をロングビーチ市に派遣

市長・議長をはじめとする公式訪米団が8月11日～15日にロングビーチ市を訪問し、ロングビーチ市長らと友好交流促進に係る覚書を交わしました。



ロングビーチ公園に記念遊具を設置

霞ヶ浦緑地のロングビーチ公園に、同市をイメージした幼児向けの複合遊具を設置します。11月完成予定。

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 秘書国際課 ☎ 354-8097 FAX 354-3970



過去を知り、現在を見つめ、未来を考える

市立博物館開館30周年

四日市市立博物館・プラネタリウムは、平成5年11月1日の開館以来、30年の節目を迎えました。

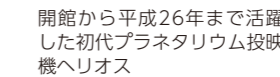
当館は、自然科学や人文科学に関する資料の収集、保管、調査・研究、展示などを通じて、市民の教育、学術および文化の発展に寄与するという趣旨の下に開館しました。本市の歴史・文化や環境について地域の学習・活動拠点となる施設を目指し、市立博物館はこれからも歩み続けます。

30年間の主なできごと

- 昭和63年 四日市市立博物館基本構想策定委員会が発足
- 平成 5年 4月 市立博物館発足
- 10月 皇太子同妃両殿下ご来館
- 11月 市立博物館開館
- 平成 7年 特別展「ウルトラヒーロー30年の歴史展」において最多観覧者数36,892人を記録
- 平成14年 7月 観覧者数100万人達成
- 平成15年 開館10周年記念特別展「四日市の文化財展」開催
- 平成18年12月 丹羽文雄記念室オープン
常設展を全面無料化、特別展示を中学生以下無料化
- 平成24年 8月 観覧者数200万人達成
- 平成25年 開館20周年記念特別展「四日市鳥瞰図 しんきろう 本城直季写真展」開催、プラネタリウム特別番組「光が彩る四日市ここにゆどうくんと行くナイトツアー!」放映
- 平成27年 3月 リニューアルオープン、四日市公害と環境未来館開館
- 令和 5年 3月 観覧者数300万人達成



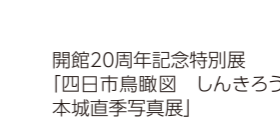
◀開館記念式典



▶開館から平成26年まで活躍した初代プラネタリウム映機ヘリオス



◀特別展「ウルトラヒーロー30年の歴史展」



▶開館20周年記念特別展「四日市鳥瞰図 しんきろう 本城直季写真展」



開館30周年に寄せて

四日市市立博物館・プラネタリウムは、これまで多くの皆様にご来館いただき、観る、学ぶ、調べる、憩う、出会う、楽しむ、などさまざまに利用していただきました。これからも、四日市公害と環境未来館を加えた「そらんぼ」三施設それぞれの特徴・機能を生かしつつ、市民の皆様とも連携して四日市の過去・現在・未来を考えていきたいと思ひます。



市立博物館 館長 吉田俊英

開館30周年記念催し物

特別展 「立原位貴～想像力から創造力へ～」

- 時 11月5日(日)まで
- 所 そらんぼ四日市4階 特別展示室
- 料 一般1,200円、
高校・大学生600円、
中学生以下無料
- 因 本市ゆかりの世界に誇れる木版画家・立原位貴(1951-2015)の足跡をたどり、作品の面白さ、美しさを紹介します

プラネタリウムヒストリー 地上に降りた一億四千万の星

- 時 12月3日(日)まで
- 所 そらんぼ四日市5階 プラネタリウム
- 料 一般550円、
高校・大学生390円、
小・中学生210円、幼児無料
- 因 100年前に誕生したプラネタリウムの歴史とともに当館のプラネタリウムの歩みも振り返ります

記念講演会 「私とミュージアム」

- 時 10月29日(日)14:00～15:30
- 所 じばさん6階 ホール
- 料 無料
- 講 澤田瞳子氏 (作家)
- 因 直木賞作家・澤田瞳子氏が自身の創作活動にも触れながらミュージアムの思い出をお話します

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 市立博物館 ☎ 355-2700 FAX 355-2704

きらり四日市人

一般社団法人四日市とんてき協会代表理事
(四日市大学副学長)

小林慶太郎さん



「2023東海・北陸B-1グランプリin四日市」が11月18日(土)・19日(日)に開催されます。出展する「四日市とんてき協会」の代表理事・小林慶太郎さんに、イベントへの期待や抱負をお聞きしました。

ご当地グルメでまちの魅力を発信

いよいよ、ご当地グルメでまちおこしの祭典「B-1グランプリ」が四日市にやってきます。このイベントに平成22年、三重県内から初めて出展したのが私たち「四日市とんてき協会」でした。

県外に旅行や出張に出掛けた時、「四日市から来ました」と言うと、「ああ、あの公害の…」という顔をされる悔しさがいつもありました。確かに、四日市はかつて公害で苦しみ、それを乗り越えてきたまちです。

でも、公害という側面だけでなく、元気で暮

らしやすい、等身大の四日市の「今」を知ってほしいという思いから、ご当地グルメ・四日市とんてきでまちの魅力を発信していこうと、「B-1グランプリ」の活動に参加するようになったのです。

四日市を元気にしたい仲間を支えられ

それから13年がたちましたが、決して順風満帆だったわけではありません。当初は「四日市であえてまちおこしをやる意味が分からない」、「とんてきではまちおこしはできない」など、厳しいお言葉をたくさん頂戴しました。しかし、四日市が大好きで、四日市をさらに元気にしていきたいという多くの仲間を支えられ、今日まで続けることができました。この間、シティプロモーションという考え方も、しっかりと四日市に根を張り定着してきました。

ご当地グルメを味わい、四日市の魅力を伝えて

さあ、今年は四日市で多くの団体を出迎える番です。東海・北陸地方を中心に、北は青森県の十和田から南は愛媛県の今治まで、ご当地グルメでまちおこしをしている各地の団体が、四日市に集結します。

せっかくの機会です。ぜひ各地のご当地グルメを味わっていただき、それぞれの土地に思いを馳せるとともに、各地からお越しくくださる皆さんに、四日市の魅力の一端をお伝えできたらと思っています。

私たち市民が四日市の魅力を再認識し、それを多くの人たちに伝えていく。今回の「B-1グランプリ」が、そのきっかけになれば幸いです。



とんてきライスバーガーを配布して「B-1グランプリ」をPR



近鉄四日市駅構内に設置されたカウントダウンボード



四日市とんてき

10月放送のCTY-FM「よっかいち わいわい人探訪」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)



「ご当地グルメでまちおこしの祭典！」

併催イベント多数開催予定

11月18日(土)、19日(日)に開催の「2023東海・北陸B-1グランプリin四日市」まで残り約1カ月！

今回のイベントでは、東海・北陸を中心に20のご当地グルメが集結しますが、それだけではなく、会場の三滝通り周辺にある中心市街地商店街などで、数々のイベントを予定しています。

例えば、マルシェ、フリーマーケット、体験ブース、キッチンカー、ふわふわ遊具、ミニ縁日などで来場者をおもてなしする「お諏訪さん市」や、商店街アーケードを使って、四日市の魅力を紹介する映像や写真などをアートの点在させる「まちなか文化祭2023」、

世界のワインの飲み比べができる「ワインフェスタよっかいち」などを企画しています。

ぜひ、「2023東海・北陸B-1グランプリin四日市」で、各地域のご当地グルメを堪能するとともに、商店街のイベントにもお立ち寄りいただき、四日市を満喫してください。おいしい料理と素敵な思い出がきっとあなたを待っています。



☎ 観光交流課 (TEL) 354-8286 (FAX) 354-8315



ええやん！

Vol.30

四日市市長コラム

「よっかいち電子図書館」開始！！

10月1日から、電子書籍貸出サービス「よっかいち電子図書館」を開始しました。これは、図書館の開館時間や天候などに関わらず、いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンなどから電子書籍を借りて、読むことができるサービスです。

また、音声読み上げ機能や文字の拡大表示機能なども導入して、誰もが読書を楽しめる環境を作っていきたいと考えています。

電子書籍は、児童書、小説、ビジネス書など約2万点利用でき、東海3県で最大規模となります。動く絵本や、落語や朗読を聞くことができるオーディオブックなど、電子図書館ならではのサービスもあります。

さらに、子どもの読書環境を支援するため、同時に何人でもアクセスできる児童書読み放題パックを導入するとともに、市立小・中学校の児童・生徒に電子図書館の専用IDを配布し、各自のタブレットで、調べ学習や読書ができるようにしました。

ぜひ、皆さんも「よっかいち電子図書館」で読書の秋をお楽しみください。

なお、ご利用にはIDとパスワードが必要です。詳しくはよっかいち電子図書館ホームページでご確認いただくか、市立図書館までお問い合わせください。

☎市立図書館 (☎352-5108 FAX352-9897)
よっかいち電子図書館ホームページ



開館30周年記念
特別展「立原位貫」開催中！



そらんぽ四日市
ホームページ

博物館では、開館30周年記念特別展「立原位貫～想像力から創造力へ～」を、4階特別展示室で11月5日(日)まで開催しています。

本市ゆかりの木版画家・立原位貫(1951-2015)は、独学で江戸期浮世絵を復刻し、さらに粋で個性的なオリジナル作品を創り出しました。没後は大英博物館に作品が収蔵されるなど、世界的にも評価されつつあります。

本展では、富田・十四川の桜を題材にした「バードロアー」や「四日市鯨船祭」など本市にゆかりのある作品も展示しています。郷土ゆかりの世界に誇れる木版画家の足跡をたどり、木版

画の魅力をご紹介します。

江戸期浮世絵の制作当時の色を鮮やかに蘇らせた復刻作品は、材料や道具にもこだわって制作され、立原氏の復刻にかかる情熱と技術の高さを感じることができます。

また、美しい色彩と繊細で伸びやかな彫りで表現されたオリジナル作品には、粋でモダンな世界が広がります。

浮世絵に興味のある人はもちろん、初めて観覧する人も、美しい木版画の世界を心ゆくまでお楽しみください。



立原位貫「バードロアー」(1997)
©Arte Vinculo INUKI

☎ 博物館・プラネタリウム (TEL) 355-2700 (FAX) 355-2704

水沢茶の発祥の地はどこ？

水沢町の雲母峰の南側山裾、楓谷から宮妻峡へ通じる林道を登ると、市内を一望できる宮妻峡第二中間展望台があります。この展望台から南側の斜面を下ったところに、「冠山茶の木原」があります。ここには茶の木の本原が他の草や低木と混生しながら存在しています。

冠山茶の木原は、伝承によると、平安時代に飯盛山浄林寺(現在の一乗寺)の住職が、空海(弘法大師)に製茶の教えを受け、唐(中国)の茶の木を植えて栽培したのが始まりとされています。ここから始まったお茶が、今の水沢茶とされており、広く市民に親しま

れるようになりました。

この茶の木原が水沢茶の発祥地として注目されたことから、昭和56年に市指定の史跡となりました。水沢町の足見田神社では毎年5月初旬の八十八夜に合わせて、茶業の振興を祝う新茶の「献茶祭」が行われ、冠山茶の木原で摘み取られた新茶も奉納されています。



茶の本原が広がる「冠山茶の木原」

☎ 文化課 (TEL) 354-8238 (FAX) 354-4873

有料広告

※広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します

アスベストの給付金

アスベストが原因と思われる、

肺がん 中皮腫

石綿肺 びまん性胸膜肥厚

上記の診断を受けた方、そのご遺族の方

**最大 1300 万円の給付金・賠償金を
受け取れる可能性があります。**

制度に詳しい弁護士がお答えしますので、右記の無料電話
相談までお気軽にお問い合わせください。資料がなくても
ご相談いただけます。

無料電話相談

0120-918-862

(受付) 平日 9時～17時 30分

わかりやすく
おこたえします



大阪弁護士会所属
弁護士法人マイタウン法律事務所
【マイタウン法律事務所大阪事務所】
大阪市北区角田町 8-4 7
阪急グランドビル 20 階



庭木1本から承ります!

早く!
きれいに!
お得に!

お客様との
お約束

庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します



広報よつかい
をご覧の方へ

生垣剪定 長さ1m×高さ2m
通常 2,200円を ※税込
先着 10名様 **1,100円**

【四日市店】 四日市市西浦1-1 営業時間 9:00~17:00

お見積り・お問い合わせはお電話もしくは2次元コードから

1本からの
お庭サービス **ガーデンエクサプレス** **0120-61-4128**



四日市市内のゴールドエイジ(10か所)スタッフ募集!

募集職種 ▶ 介護・看護・訪問看護管理者・厨房(正社員・パート)

要予約 施設見学
随時実施中!

一度施設を見てみたい方、仕事内容について知りたい方、ぜひ一度
ご参加ください。これから介護の資格を取得したい方の参加も
歓迎しています! ※当日の面接も可能です。履歴書・資格証写しをご持参ください。

施設見学・面接等、
お気軽にお問い合わせ
合わせ下さい。



施設見学の
メリット



- point 1 入居者の介護度が現場でリアルに確認できます。
- point 2 施設内の様子をご覧いただけます



- point 3 スタッフや施設の雰囲気を知ることが出来ます
- point 4 現場スタッフまたは館長が案内します!分からないことは何でも聞いてください!!



笑顔あふれる介護なら
ゴールドエイジ
株式会社

お問合せはこちら
TEL.052-308-3066

名古屋市中村区名駅3丁目
11番22号 IT名駅ビル1階

募集要項は今すぐ
コチラから>>>

ホームページアドレス
<https://goldage.co.jp>



建設職人なら誰でも入れる組合です

建労 随時加入者
募集中
四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金 (50万円)
葬祭費 (本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助 (3万3千円)
脳ドックに対する補助 (2万円) など

建労四日市支部の
ホームページを開しました

下記URL
またはQR
コードから
ご覧いただ
けます。



<https://www.kenro-yokkaichi.jp/>

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

Western Digital®

SanDisk SanDisk PROFESSIONAL iWID WD_BLACK

ここ四日市から。
世界に幸せな記憶を。ウエスタンデジタル



Western Digital, Western Digitalロゴ, SanDisk, SanDisk Professional, WD_BLACK™, WD Gold™, SanDisk Extreme PRO™, 米国及びその他の国に於けるWestern Digital Corporationまたはその関連会社の商標です。SDXCのマーク及びロゴはSD-3C, LLCの商標です。その他の商標も特定の目的のために使用されるものであり、各権利者によって登録されている可能性があります。
©2022-2023 Western Digital Corporation or its affiliates. All rights reserved. 三重県四日市市山之色町800番地 TEL.0466-68-4044

市の情報発信 10月



テレビ

CTY (地デジ12ch)

- ▶「ケーブルNEWS」内
市政コーナー
時 10月13日(金)・27日(金)
18:00



本市での
イベント情報
掲載中

- 人口 308,244人
[8月末日現在(前年比-1,837)]
- 火災件数 6件
[8月分(前年比-1)]
- 交通事故件数 854件
(8月分)

友だち
募集中

四日市市
LINE
公式アカウント

@yokkaichicity

ラジオ

CTY-FM (FM76.8MHz)

- ▶マンスリーよっかいち
時 第1・3・5回 8:54/14:54
- ▶よっかいち わいわい人探訪!
時 第2・4回 8:54/14:54
- ▶ALO! YOKKAICHI
時 土 19:54
- ▶なるほど! 防災
時 月 17:30/水 8:30
- ▶人権を確かめあう日
時 毎月22日
(10月は、7:54/10:54/
13:54/18:30)

東海ラジオ
(FM92.9MHz/AM1332kHz)

- ▶1・2・3 四日市メガリージョン!!
Rock!
時 土 20:00

ウェブ/アプリ



ホームページ

- ▶四日市市ホームページ

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp>



広報紙

- ▶マチイロ
- ▶マイ広報紙



「よっかいち」
で検索

- ▶カタログポケット



- 自動翻訳機能(英語、中国語、ポルトガル語など10言語)
- 自動音声読み上げ機能

SNS

- ▶Facebook
- ▶Twitter



- ▶YouTube
- ▶Instagram



編集後記

特集に関するこぼれ話

今回の特集作成にあたり、小・中学校へ取材に行きましたが、昔と授業の様子が大きく変わっていました。記事でも紹介したタブレット端末を活用した授業や、プロジェクターを使いこなす先生の様子を見ていると、文字通り隔世の感があります。

一方で、昼食の後に、おしゃべりを楽しむ姿や、部活動にいそむ様子は、時を重ねても変わらない風景です。また、カメラを向けると、すてきな笑顔を見せてくれ、学校生活を楽しんでいる様子

を感じることができました。

最後に、記事では取り上げませんでしたが、メディア・リテラシーの合同授業で、他校の児童と照れながらも、活発に話し合う様子を紹介します。

取材にご協力いただいた小・中学校の皆さまありがとうございました。

(大杉)

